

## クルポ事業について



ふじのくにCOOLチャレンジは、  
静岡県の温暖化防止のための県民運動です

第4次静岡県地球温暖化対策実行計画の、温室効果ガス排出削減の  
目標を達成するための重点施策に位置づけられた県民運動になります。

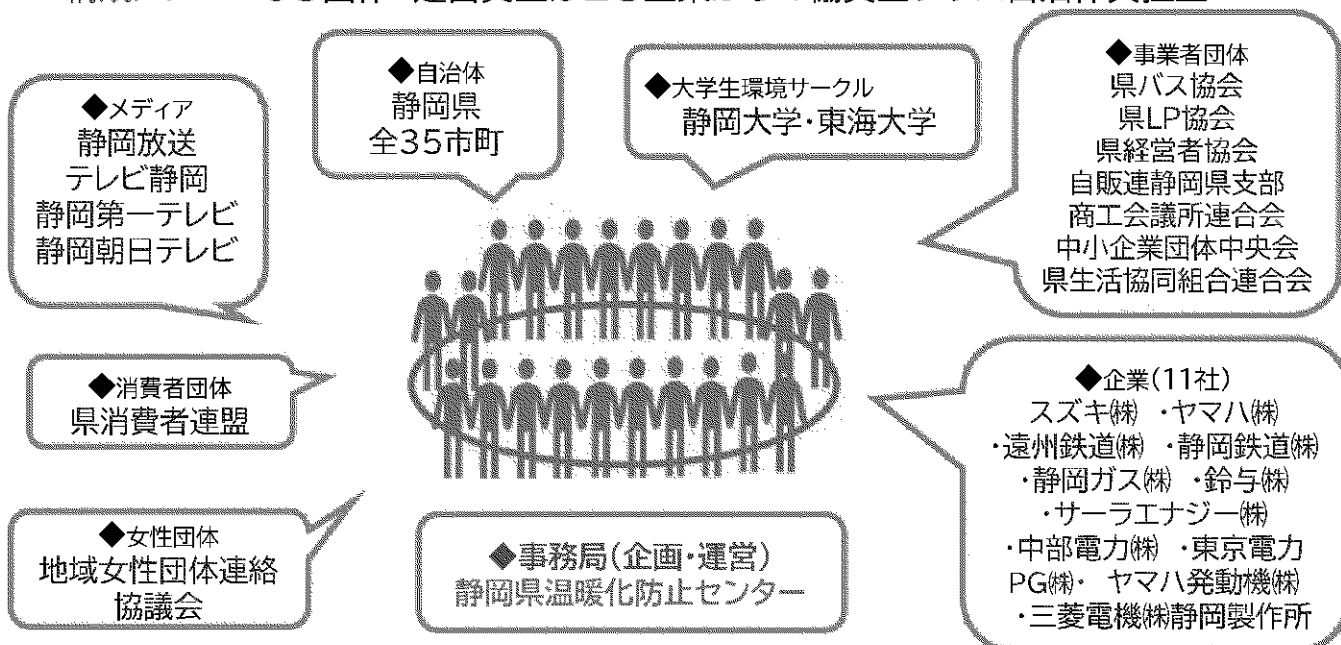
2006年から時代にあわせた取り組みを実施し、  
2018年6月5日(環境の日)に全世代参加型の  
県民運動として「温暖化対策アプリ・クルポ」が  
スタート。2023年2月リニューアルしました。

クルポとは、県民の皆さまの環境配慮行動に  
対してポイントを付与し、貯めたポイントを利用して  
抽選で賞品が当たるアプリです。



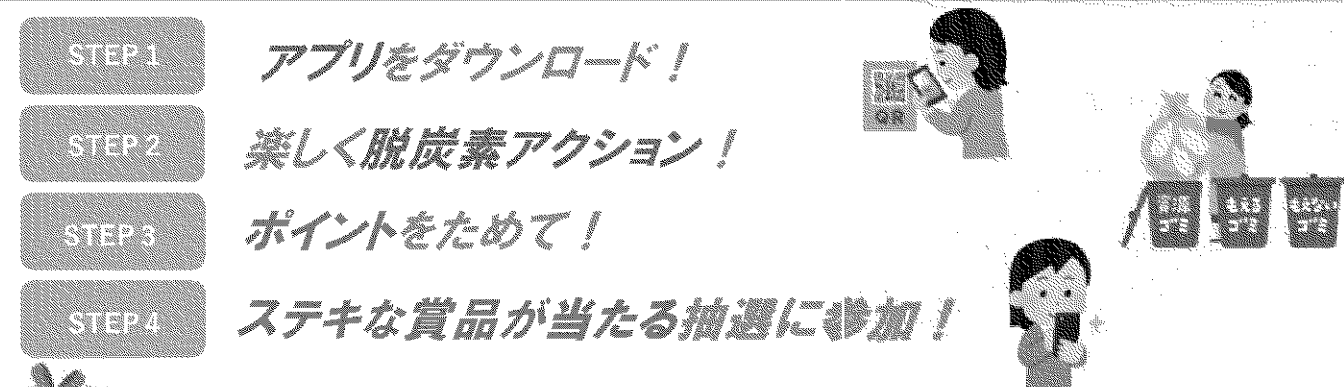
# クルポは、実行委員会で事業を実施しています

構成メンバー63団体 運営資金は28企業からの協賛金プラス自治体負担金



2

## クルポのしくみ



賞品は地元スーパーの商品券やお食事券、QUOカード、図書カード、企業から提供された企業賞など。商品券等はできるだけ県内企業から調達するが、全県での実施にあたり、どの地域でも使用できるQUOカード等も賞品に加えています。

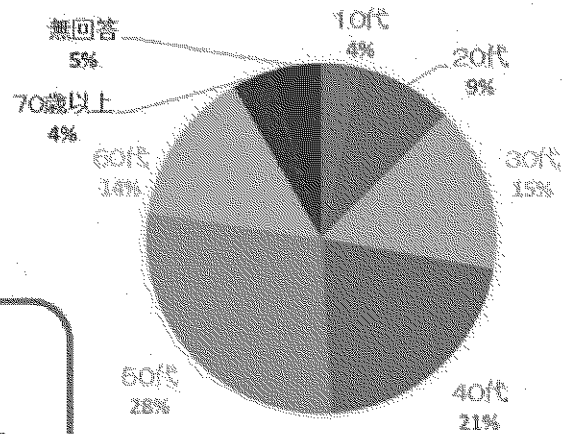


3

# クルポの実績(2023年2月1日~2024年1月31日)

登録者数 :19,702人  
 アクション数 :1,539,619回  
 CO<sub>2</sub>削減量 :1,082.8t-CO<sub>2</sub>  
 ポイントスポット数 :約4,062ヶ所

クルポ登録者年代別割合



えねシェア、エシカル商品の購入、  
 サステナブルファッション、  
 リサイクルボックスを使う、宅配荷物の再配達防止、  
 次世代自動車の利用、省エネ機器の購入、etc...

4

## 脱炭素アクション・スポット

- ◆ 脱炭素アクションとは身近なことから始められるCO<sub>2</sub>削減を目指した行動をすること
- ◆ 脱炭素アクションの種類は、25種類
- ◆ 脱炭素アクションはSDGsと繋がっています



【リサイクルボックスを使う】  
 マックスバリュ東海、家電量販店コジマ 他



【えねシェア】  
 公共施設（図書館など）、県内映画館 他



【プラスチックを減らす】  
 セブン-イレブン 他



【食事を食べきる】  
 大学学生食堂（19大学23キャンパス）、飲食店 他



【公共交通を利用する】  
 静鉄電車、しずてつジャストライン 他



【次世代自動車に乗る】  
 日産プリンス静岡 他

5

## 市町との連携事例



### 【静岡市】

クルポアプリ内で、オーディエンス投票を実施。投票したユーザーにポイント付与。



### 【御殿場市】

食品ロス啓発POPを市内コンビニに掲出しポイント付与。



### 【牧之原市】

食ロス削減啓発のため一般家庭の冷蔵庫に掲示用のマグネットを作成し、イベント時に配布。



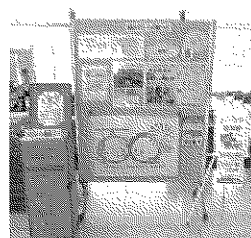
### 【湖西市】

市営・コーちゃんバスへポイント付与



### 【磐田市】

食ロス削減啓発のためのアイデアコンテストを実施。応募者にポイント付与。



### 【袋井市】

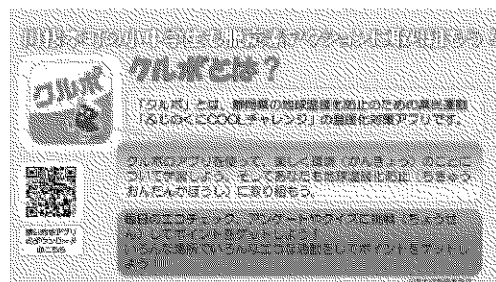
市で実施する使用済みハブラシ・使用済みペンの回収にポイント付与

## 【学校教育での活用事例】川根本町の取り組み

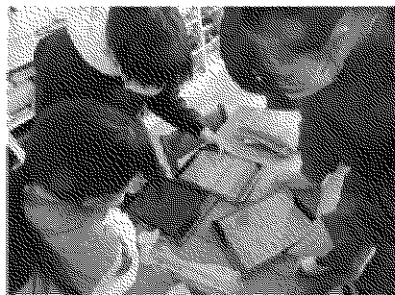
子供たちのiPadにアプリ「クルポ」を入れ、そのアプリを使うことで、地球温暖化防止について興味・関心を持たせ、さらに地球環境を守るための具体的な活動(SDGs)に取り組むことを目的に活用している。  
教育委員会のご紹介で、静岡市校長会(2023年12月)と藤枝市校長会(2024年1月)でクルポを紹介させていただき、現在 導入をご検討いただいている。

### 川根本町での実践手順

- ①町内校長会で活用の依頼
- ②各学校に依頼
- ③学校で教員たちがクルポを実際に使いながらどの程度活用できるか研修会を開いた(一部の学校)
- ④各クラスごと担任が登録やクルポの使い方を指導。学校によっては一斉にICT支援員による使い方の説明等を行った



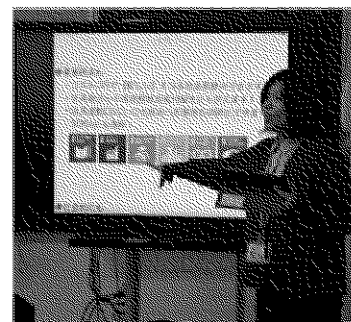
川根本町教育委員会作成・配布



(小学校)



(中学校)

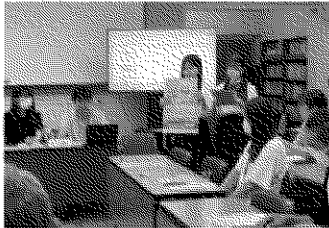


授業の様子

## Z世代との連携(高校)

### 静岡城北高校

静岡県立静岡城北高等学校では、学校のカリキュラムとして「総合探究」があり、地域を主テーマとした探究活動を行っている。2年生の生徒4名が、クルポに興味を持ってくださり、取材のため昨年8月29日にセンターを訪問。様々な質問をしながら、クルポの取り組みに共感し、地域やZ世代の拡大に自発の心で取り組んでくださった。



9月のクラス発表で探究活動は終了されることが多い中「クルポをどのようにしたら普及できるか」を真剣に考え同世代の子どもを持つ様々な地区のPTA会議や自治会長が集まる会議、イベント等に参加してクルポをPRしていただきました。

こうしたクルポの普及活動を学年の探究活動報告会で発表し、高評価を受けて、全校生徒を対象とした報告会（ライブ配信）で学年を代表し発表され、静岡新聞（2月1日付）に掲載されました。



8

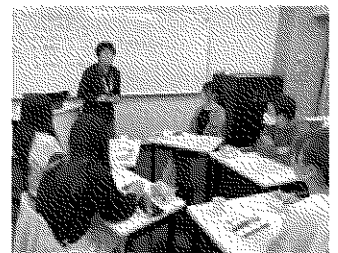
## Z世代との連携(大学)

### 静岡文化芸術大学

【地域連携演習カリキュラムとの連携（年間15コマ）】

「地域連携演習」とは、大学として独自に行っている実践的なカリキュラムで、現場に飛び込み体験を通して地域課題への理解を深める授業。

同カリキュラムの一つとして『温暖化対策アプリ・クルポ推進プロジェクト』を実施し、Z世代を中心に参加していただくための効果的な広報の企画提案やイベントでのPRなど行っていただいた。



オリエンテーションの様子

### 静岡県立大学

【SNS（Twitter・Instagram）を活用したPRを展開】

2021年から同大学院 経営情報イノベーション研究科の渡邊ゼミにおいてアカウント名「おいでよクルポ組」として、クルポのPRを発信している。



Instagram「おいでよクルポ組」

9

## Z世代との連携(イベント出展)

COOL CHOICE2023 in Shizuoka(静鉄グループ主催)において、静岡文化芸術大学、静岡県立大学、静岡城北高校のコラボによるクルポPRブースを出展しました



10

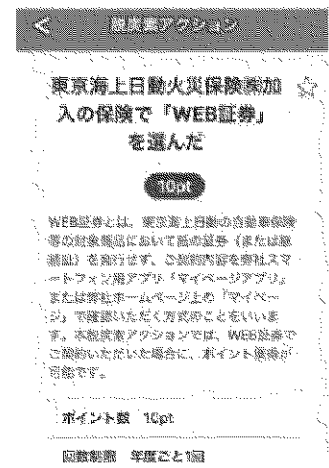
## 企業との連携



三島信用金庫  
定期預金作成時に「ビニール不要」や「通帳レス契約」に対してポイント発行

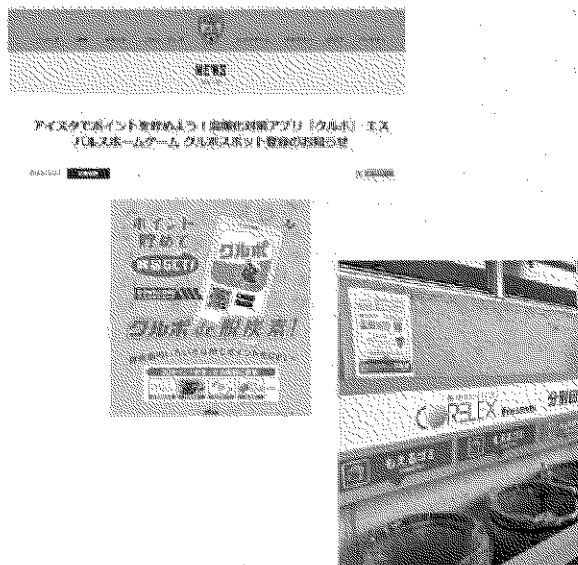


アース製薬株式会社  
コラボキャンペーンの実施とSNS連携によるクルポの周知

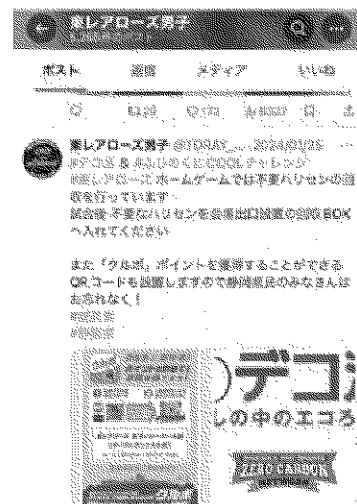


東京海上日動火災保険株式会社  
「WEB証券」を選んだことでポイント発行

## プロスポーツクラブとの連携



エスバルス  
エコ来場やごみ分別でポイント発行、  
企業賞の提供、コラボキャンペーンの実施。



東レアローズ男子バレーボール  
不要ハリセンの回収でポイント発行

12

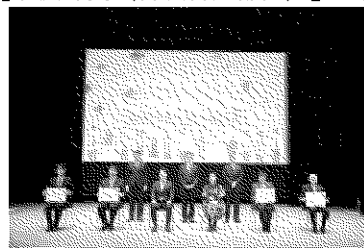
## 受賞歴

2020年 2月 『脱炭素チャレンジカップ2020』  
【審査委員特別賞】を受賞



2020年2月19日表彰式 伊藤謝恩ホール(東京大学キャンパス内)

2020年12月 環境省主催『みんなで減らそうレジ袋チャレンジ』  
【最優秀賞(普及啓発部門)】を受賞



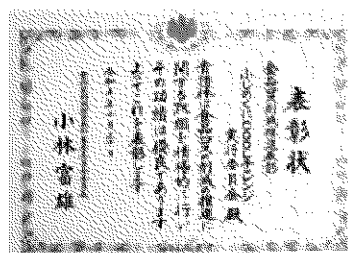
2020年12月9日表彰式 東京日経ホール

2023年 3月 『NIKKEI脱炭素アワード2022』  
【プロジェクト部門 大賞】を受賞



2023年3月15日贈賞式 東京日経ホール

2023年10月 『令和5年度食品ロス削減推進表彰』  
【食品ロス削減推進表彰審査委員会委員長賞】を受賞



13